

"私たちは100個の芸術奨学金作りに挑戦します！"



[www.parkshinyang.com](http://www.parkshinyang.com)

# 目次

---

- 
1. パクシニャン FUN奨学会の紹介
  2. 経営目標及びビジョン
  3. 設立背景
  4. 沿革
  5. 組織図
  6. メンバー構成及び現況
  7. 奨学生選抜の現況
  8. 選抜方法
  9. 奨学生の紹介
  10. 奨学生歓迎式
  - 11-1. 奨学金支援
  - 11-2. 様々なインターン活動
  - 11-3. メンタリングシステム
  12. 奨学事業(アクターズコンサート)
  13. その他 奨学事業 (パクスグリル)
  14. 広報及びマーケティング
    - ・ マスメディア紹介
    - ・ 今後の計画

# 1. パクシニャンFUN奨学会の紹介



## 100個の大学に100個の奨学金を設立します！

＜パクシニャンFUN奨学会＞は演技と劇作を専攻する学生らの力となり、

良き仲間になれる集いを作る目的として、スタートしました。

生涯、この仕事を共にする仲間を集めたいという強い意志を胸に、

奨学会を導き、そして常に発展して行きます。

## 演技者と劇作家を志望する学生には、'師匠と仲間'の存在が必ず必要です

演技と劇作などの芸術家が生まれるのには、非常に長い月日がかかります。

時には、失望し諦めてしまおうとした時、優しく手を差し伸べてあげるだけでも、

彼らを再び立ち上がらせ、希望と愛を演じることができ、さらに未来への演技、劇作の芸術の芽を強くたくましく成長させる事を確信します。

## 2. 経営目標及びビジョン

ビジョン

現役俳優、劇作家が主導する  
アジア初/唯一の演技、劇作のための奨学基金

元気な文化発展への寄与  
及び  
次世代に繋がる大衆文化のビジョン提示

目標

毎年100名の芸術奨学生の輩出を目指す

### 3. 設立の背景

1

本格的な人材養成

2

各分野の専攻者の  
不在

3

先輩としての責任

4

実践的教育機関  
の不在

5

人生のメンタリング

演技、劇作、公演芸術の分野で専門家になるのを夢見る学生らは、十分な実戦稽古と経験を出来ずに社会へ出ますが、あたたかいアドバイスのひとつももらえず、先輩にさも出会うことが出来ないという状況が、この何十年ずっと繰り返され、撮影現場では専攻者を見つけるのが難しい奇異な現象が続いています。

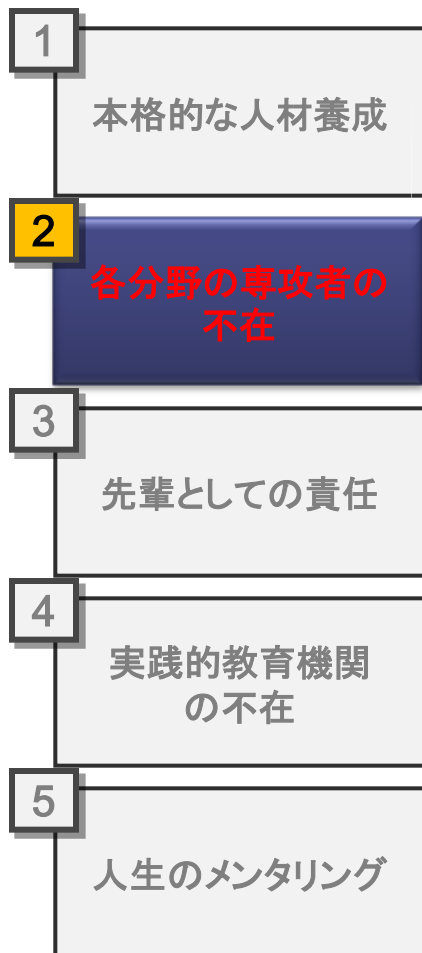
私たちはこうした根本的な疑問を持つようになりました。

“どうして誰も人材を養成しないのだろうか?”

〈パクシニャンFUN奨学会〉は、このような根本的な質問からスタートしました。

そしてFUN(楽しく)に、突き進んで行こう。

### 3. 設立の背景



‘専攻者らが各分野へ進む為の、先輩として切実な願い’

毎年、全国約80校の大学にある演劇映画学科を卒業する、数多くの演劇、劇作、公演芸術の専攻者らが淘汰されていく現象は、芸術文化の墮落へますます拍車がかかる事を意味します。

これは長期的に韓国俳優らの演技、劇作文化の質的な低下を招く事となってしまいます。

しかし専攻者の一人でも、様々な現場で仕事出来るようにさせたいというのが、先輩としての切実な願いです。

### 3. 設立の背景



『後輩達に良い環境作りを』

"次の世代をより良くさせる為に努力する"  
これは責任と義務である前に"本能"です。

奨学生たちが純粋な演技や芸術のビジョンを共有し、  
真心と感動のこもった演技ができるよう、研究できる可能な限りの機会を  
提供していきます。

後輩たちに良い環境を作る義務と責任が、すべての先輩俳優、劇作家に  
あります。

### 3. 設立の背景

1

本格的な人材養成

2

各分野の専攻者の  
不在

3

先輩としての責任

4

実践的教育機関  
の不在

5

人生のメンタリング

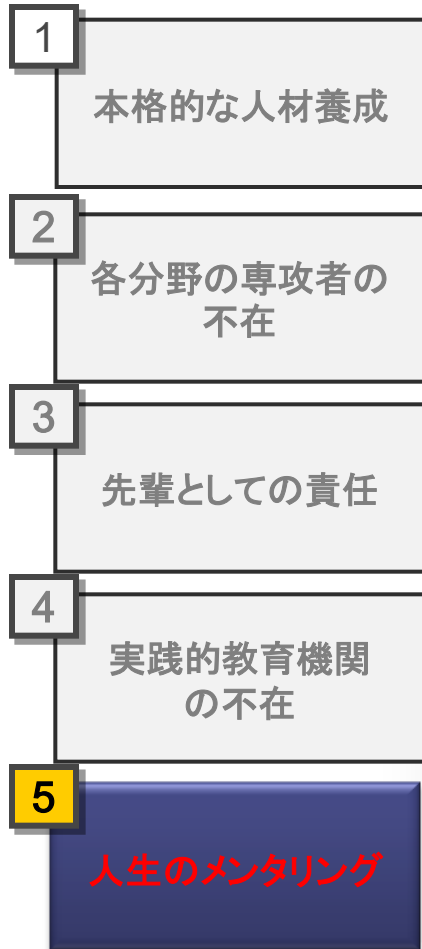
『演技、劇作家を志望する学生たちに、可能な限りすべての経験を与える機会を提供します。』

今よりもっと良い未来を作る為の "努力"を、  
後輩たちに受け渡す事が先輩としての義務と責任です。

私達が真っ先に行います。



### 3. 設立の背景



#### 『新しい概念の奨学会』

たった一度の応援では終わらない、生涯を掛けて応援し続ける奨学会

頼り合い、対話の出来る仲間であり続ける

各界各層の後援者と学生たちが、一生涯を疎通し合える事が出来るよう、  
新しく楽しい(FUN)奨学会を作ります。

A photograph of actor Park Shinyang speaking at an audition. He is wearing glasses, a dark blazer, and a light-colored scarf. He is gesturing with his hands while speaking. In the background, a woman is partially visible.

“奨学会を通じて、皆さんに  
夢を分け与えたいです。  
演技と劇作を通じて、希望と  
信じる気持ちを伝える事が出来ます”

2011年 3月 第3期奨学生  
オーディション現場にて  
パク・シニャン

## 4-1. 沿革

| 年度        | 主な内容                                                                                                                                             |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2008年 12月 | ● パクシニャン奨学会 設立                                                                                                                                   |
| 2009年 2月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学と奨学金寄託協約の締結<br>● 第 1期 奨学生 選抜オーディション                                                                                                |
| 2009年 5月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                                                                       |
| 2009年 7月  | ● 夏季MT                                                                                                                                           |
| 2009年 8月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(2学期)                                                                                                                       |
| 2010年 2月  | ● 第2期奨学生 選抜オーディション                                                                                                                               |
| 2010年 7月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                                                                       |
| 2010年 9月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(2学期)                                                                                                                       |
| 2010年 11月 | ● <SBS希望ロードコンサート> 日本ファンクラブ向けイベント<br>● リム(RIM)社からスマートフォン「BlackBerry®」10台提供を受ける。奨学会メンバーに支給<br>● パク・シニャン主演ドラマ<サイン>の撮影にアクティングアシスタントとしてジュニアメンバーらの参加実習 |
| 2010年 12月 | ● 奨学会基金イベント<その男コンサート><br>● 第3期奨学生オーディションの申請完了                                                                                                    |

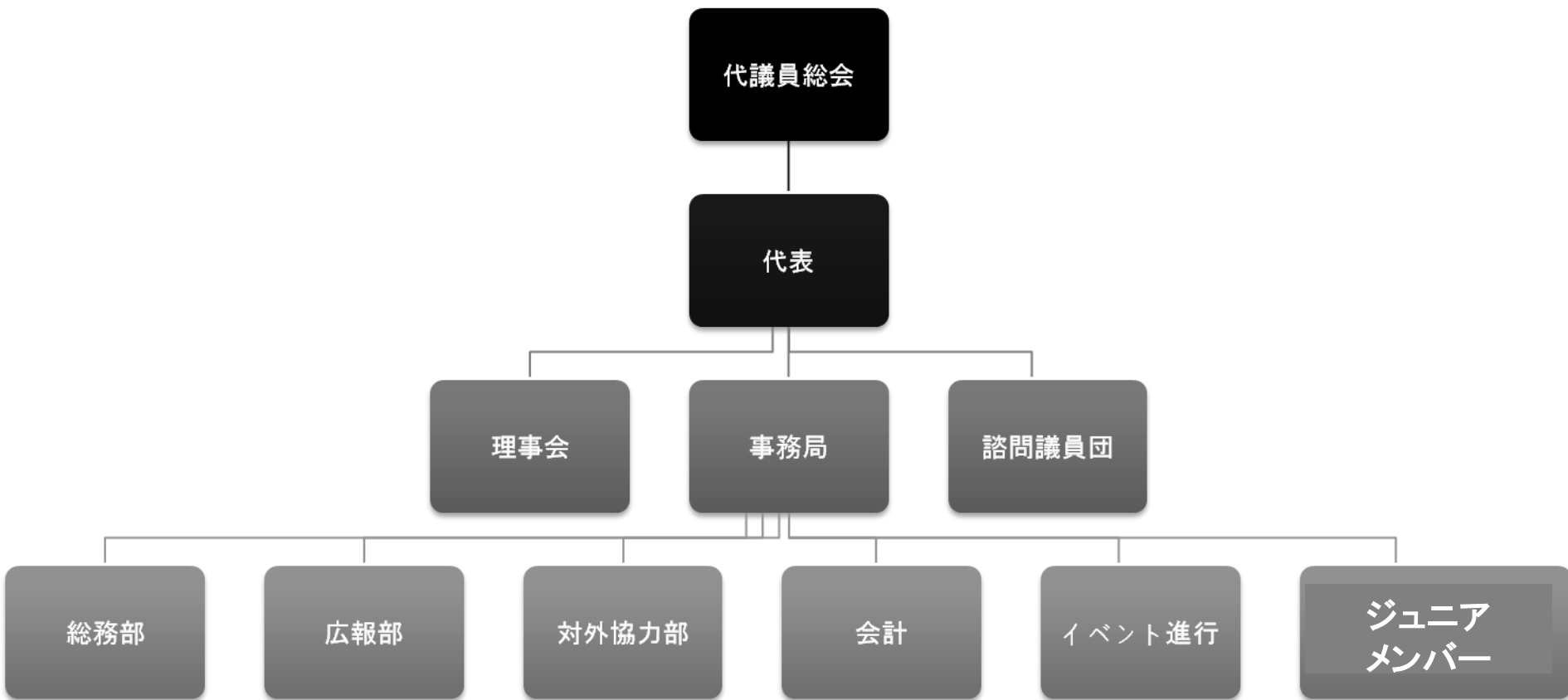
## 4-2. 沿革

| 年度        | 主な内容                                                                                                 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2011年 2月  | ● 第3期 奨学生選抜オーディション                                                                                   |
| 2011年 3月  | ● 第3期 奨学生歓迎式 済州島で開催(SBS 朝のTV番組「良い朝」で放送)<br>● 奨学会公式ロゴ及びデザイン作業完了                                       |
| 2011年 4月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                           |
| 2011年 7月  | ● 奨学会後援Cafe /レストラン 'ハウス166'をオープン                                                                     |
| 2011年 8月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(2学期)                                                                           |
| 2011年 10月 | ● パクシニャンFAN 演技芸術奨学会 '社団法人' として登録<br>● パクシニャン出演映画 <ミスGO> アクティングアシスタントとしてジュニアメンバーらの参加実習                |
| 2011年 12月 | ● 奨学会基金イベント<1.st actors concerto><br>● 出演: パク・シニャン、オム・ジウオン、ワン・ピッナ、イ・ウオンジョン、キム・ヒョンボム                  |
| 2012年 1月  | ● 第4期 奨学生オーディションの申請完了<br>● 第4期奨学生 選抜オーディション                                                          |
| 2012年 2月  | ● リム(RIM)社からスマートフォン「BlackBerry®」10台提供を受ける。奨学会メンバーに支給<br>● 奨学会Caféリオープン<br>● ハウス166を 'Parksグリル' に商号変更 |
| 2012年 3月  | ● 第4期 奨学生歓迎式 北海道ルスツリゾートで開催                                                                           |
| 2012年 4月  | ● 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                           |

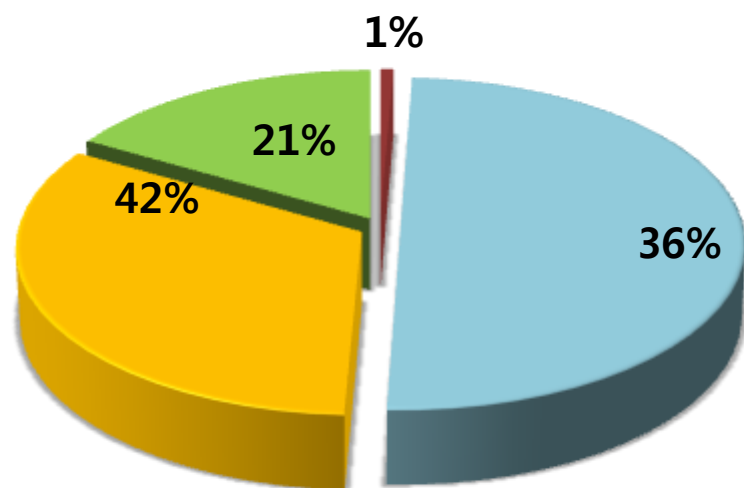
## 4-3. 沿革

| 年度        | 主な内容                                                                                                         |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2012年 4月  | • 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                                   |
| 2012年 7月  | • パクスグリルにてパク・シニャンとのロマンティックディナーオークション開催                                                                       |
| 2012年 8月  | • 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(2学期)                                                                                   |
| 2012年 10月 | • 芸奨学会基金イベント<1.st actors concerto><br>• 出演: パク・シニャン、クライングンナット、ハン・ガイン、パク・ジニ、イ・ウオンジョン、キム・ヒョンボム、ユン・ドヒョン、The One |
| 2013年 1月  | • 第5期奨学生 選抜オーディション                                                                                           |
| 2013年 2月  | • 第5期奨学生歓迎式 慶尚北道 青松郡で開催                                                                                      |
| 2013年 4月  | • 東国大学、ソウル芸術大学に奨学金を支給(1学期)                                                                                   |

## 5. 組織図



## 6. メンバー構成及び現況



- 代表：パク・シニャン (俳優)
- 国内メンバー：作家, 事業家, 弁護士など75名
- 国外メンバー：日本、中国など70名
- ジュニアメンバー：俳優など25名

代表

俳優パク・シニャン

国内  
メンバー

副会長: イ・ヒャンヒ作家  
(ドラマ『銭の戦争』)  
キム・ジョンソプ事業家  
ホン・スヨン事業家  
チョ・サンウァン弁護士 他75名

ジュニア  
メンバー

俳優キム・アリム、俳優ヨム・ヒョジン、  
俳優イ・ヨンサム、俳優イ・ジェヨン、  
俳優ファン・テヒ、俳優チョン・ダヒ 他25名

外国人  
メンバー

AKABANE YOKO、  
AKIBA HISAE、  
ARAKI EIKO 他67名

# 7. 奨学生選抜の現況

## 2009年 1期

・ 東国大学

イ・ジェヨン(演技専攻)

・ ソウル芸術大学

キム・アリム(映画専攻)

ペク・ユンスン(劇作専攻)

## 2010年 2期

・ 東国大学

イ・ヨンサム(演技専攻)

・ ソウル芸術大学

キム・チャンフェ(演技  
専攻)

イ・ドウア(劇作専攻)

## 2011年 3期

・ 東国大学

チョン・ダヒ(演技専攻)

ファン・テヒ(演技専攻)

・ ソウル芸術大学

キム・ヨンピョ(演技専攻)

キム・ジンソク(演技専攻)

\* 劇作部門の専攻者  
該当者なし

## 2012年 4期

・ 東国大学

ユン・ジュノ(演技専攻)

ペ・ホンソク(演技専攻)

・ ソウル芸術大学

イ・イギョン(演技専攻)

オ・セヒョク(劇作専攻)



## 8. 選抜方法

2011年 3期オーディション



奨学生選抜を告知－書類審査及びオーディション

2012年 4期オーディション



# 9. 奨学生の紹介

## 2012 年 4期 奨学生 合格について感想



**ユン・ジュノ** 東国大学(演技専攻)

ありがとうございます…本当にありがとうございます。  
僕にこのような大きなチャンスを与えてありがとうございます。このチャンスを自分のものだとは考えず、頂いた分だけ周りの仲間にも与えられる人間になりたいです。そして良いものを学び、良い人と出会い、良い俳優になれるように日々努力して行きたいです。ありがとうございました！



**ペ・ホンソク** 東国大学(演技専攻)

2年の兵役期間で多くの時間を両手一杯に抱えて生きて来ました。演技を学ぶ事、人の前で公演を行う事を心から待ち焦がれていた中で、選抜オーディションに申し込む事となり運良く最高の結果を頂きました。今後はさらに大きな事を学べると思うと、本当にワクワクしてたまりません。日々努力を惜しまず、素晴らしい俳優になれるよう夢を叶えて見せます。



**イ・イギョン** ソウル芸術大学(演技専攻)

入学した時から、パク・シニャン先輩の奨学会という情報を聞いて興奮しました。大先輩が直接、審査される点など、趣旨などすべてが新鮮で驚きました。自分の哲学である'まっすぐな気持ちで突き進む'を胸に思い切って挑戦してみました。どんなオーディションでも言えますが、内容は満足出来る結果ではありませんでしたが、自分の演技一つ一つに、そして最後の呼吸までも、じっくり見て頂きコメントを頂きました。さらには僕の心情までも耳を傾けて頂いて、その瞬間この世のすべてのオーディションがこうであれば良いのと思いました。3次オーディションまで後悔だけはしないようにと、自分のベストを尽くす事に悩みに悩みました。結果的に最高の形となりましたが、学ぶ事がとても多く幸せなオーディションでした。いつも誠実な思いを胸に立派な俳優になりたいと思います。



**オ・セヒョク** ソウル芸術大学(劇作専攻)

道を歩いてつまづいた時、手を差し伸べてくれる人が100人いれば、それは100回起き上がる事が出来るのです。僕は最後までこの道を歩いて行きたいです。道に迷ったりすればまた最初に戻り、もし自分の後輩が迷ったりつまづいたりすれば、優しく手を差し伸べる事の出来る100人の内の一人になってあげたいです。

# 9. 奨学生の紹介

## 2012 年 5期期 奨学生 合格について感想



ヤン・ジンス  
東国大学 演技専攻

みなさん、こんにちは！5期奨学生として選ばれましたヤン・ジンスです。〈パク・シニャンfun 奨学会〉の家族になれてすごく幸せです！

私は演技を選考していながら、現場で俳優として活動されている先輩達と出会ってお話を聞き、学べる機会がほとんどありませんでした。けどそんな時〈パクシニャンfun奨学会〉の存在を初めて知って、心がすごくときめきワクワクしました。

一番最初にオーディション会場で集まった時から、他人を評価したり、熾烈なライバル意識を持ったりするような場所じゃないんだと感じました。むしろ共に参加し合って、考えを共有し合える場所でした。すべての参加者達が合否の結果よりも、自分達の最も素直で正直な姿を見せる為に努力し、仲間と一緒に学べる事の出来た'現実的'な時間だった気がします。

〈パクシニャンfun奨学会〉でより多くの後輩達と分かち合えるように、すべてをオープンにしています。

今は先輩達の姿を見ているだけで学ぶ事が出来ますが、今後増えて来る後輩達の為に、もっと頑張らなくちゃいけないという課題を与えられたような気持ちです。将来は良い女優になれるように日々成長していきたいです。

こうした過程を奨学会の先輩後輩達と共に共有し合いながら、私が出会った〈パク・シニャンfun奨学会〉は一緒に分かち合える場所です。

みなさん、応援して下さいね！



パク・ジヨン  
東国大学 演技専攻

こんにちは!!5期奨学生 東国大学 パク・ジヨンです!!

なりたくて仕方なかった'FUN奨学会'メンバーとして合格通知を受けましたが、まだ実感がありません。ただ合格してから考え方が変わったような気がします。

今までは私自身がとても狭い考えに囚われていたんじゃないかと思います。しかし合格まで上り詰めるまで挑戦する過程自体にも、何にも変えれない多くの価値を学べましたし、演技に対してももっと具体的に深い考えを持つようになりました。

奨学生になってまだ一月しか経っていませんが、自分の中でまだ何一つも始まってもないという考えです。一步一步進み、謙遜しながら先輩達と共に悩み合い、考え、努力し5期奨学生の名前に恥じないよう成長し、努力して行きます！

# 9. 奨学生の紹介

## 2012 年 5期期 奨学生 合格について感想



キム・テフン  
ソウル芸術大学  
演技専攻

‘アスファルトに薔薇の花一輪を植える気持ち’

立派な俳優になる為、夢を叶える為に一生懸命努力した時に、よく助けられた言葉です。

自らの技量を磨きあげる為、歯を食いしばって頑張り続けて来た仲間の一人、二人と夢をあきらめてしまい別の道に進んでいく姿を見守って来た、では自分はどうする？

僕の夢や情熱は、はたして正しいのだろうか・・・？ 自らに対して疑問に感じたことがあります。

この世のすべての俳優志望生の心が同じように、僕もやはり彼らと同じように一人の俳優志望生として、常に不安で、漠然としながら時にはどうする事も出来ないし、分からない事だらけで、この世の中の‘唯一無二’あるパク・シニャンFUN奨学会の奨学生になりたいという気持ちは、すごく切実な思いでした。

今、奨学生としてこの文章を書いている事実が本当に現実なのかと思う程、幸せさを感じて本当に胸の中は深い感謝で満ち溢れています。

あえて一言付け加えるならば、我々奨学会は世の中にある通常の奨学会のようにありふれた存在ではありません。韓国の文化芸術の道で、未だかつて誰も行っておらず、先頭に立ち続ける“Fun”のある奨学会です。

他よりも意味があり、価値があり、さらに美しいものを多くの人々と共に分かち合う為に努力する人々が集まっている場所で、僕はパク・シニャンFUN奨学会、5期奨学生としてプライドを持っています！

素晴らしい影響力を持ち、温かい人々と出会って経験した全てのものを惜しみなく分け与えてくれる先輩らと夢に向かって最後まで共にする奨学生の先輩や後輩、同期達と出会うということ、そして何よりもすべての方々と

‘一生’を共に共感し合い、そして疎通出来るという事を、考えると本当に本当に嬉しくて心強く感じます！

僕はこのような奨学の恩恵に、温かな光を浴びながら俳優の道を突き進みたいと思います。

自分のような道を歩いていく後輩達に、少しでも恩返しができるよう、生きているこの社会に何か役に立つ事をコツコツと出来るように努力します。

そして多くの方々が僕たちの奨学会と一緒に喜んで共有して頂ける事を望みます。



# 9. 奨学生の紹介

## 2012 年 5期期 奨学生 合格について感想



イ・ヨンウン  
ソウル芸術大学 劇作専攻

奨学生という他の呼び名で自分の事を紹介が出来るようになり、今の瞬間がすごく嬉しくて本当に感謝の気持ちで一杯です。最初は多くの奨学生がそうであったように、私もやはり自分がまさか奨学生として選ばれた事実が信じられませんでした。

私が奨学生の選抜試験の際、一つ驚いたのは奨学生の面接が、単純に該当する学生を選抜するような堅い試験ではなかったという点です。むしろ各分野の専門家である先輩達の前で率直な話を交わし、他の友人の考えを聞いてみる事が出来た貴重で特別な時間でした。また、演技部門を希望する学生のオーディションを見れたのも、彼らの熱望を体感出来まし、それ自体がすごく勉強になりました。奨学会で何よりも一番良かったのは、パク・シニャンFUN奨学会の趣旨でした。単純に奨学金を与える事に終わるのではなく、同じ分野を志望する学生たちにその分野の先輩たちがマンタリングをしたり、また一緒にそれだけ勉強した奨学生は今後も後輩の奨学生の心のケアとなるシステム自体が良かったです。俗に言う少し変わった'芸術'という特別な分野であるこの道は、とりわけとても孤独であきらめなくなる瞬間が多い道です。しかしこうした素晴らしい趣旨の奨学会は、共に質問をして共に悩んで共に考えを交わし、また経験しただけ仲間に分け与えられるくらい素晴らしい概念を持っており、自分もやはりここで成長したいという気持ちが大きくなりました。

次の6期奨学生が入ってくる時期ぐらいには、今よりさらに成長している奨学生イ・ヨンウンとして、接してあげられるようになっていられるよう努力して進みます。

一緒に進めるチャンスを与えてくれたパク・シニャンFUN奨学会にもう一度、感謝申し上げます。ありがとうございます！



イ・インギョン  
ソウル芸術大学 劇作専攻

こんにちは、パク・シニャンFUN5期の劇作奨学生イ・インギョンです。

学校からの紹介と先輩の推薦を受けて知ったパク・シニャンFUN奨学会は、自分は越える事は出来ない高い壁のような感じでした。率直に21才という若い年齢と少ない社会経験の自分は'奨学生になれる！'という考えよりも'きっと大変だろう'が思いが先によぎりました。先輩の助言を聞いて奨学生にならなくてもこのような挑戦をすること自体が、良い経験になるんだと感ずる事となりました。奨学生になる前は、多少の過程でも緊張したりもしましたが、とても印象深かったし良い経験も出来て、奨学生になる良い結果を得る事となって非常に嬉しいです！

特に演技選考3次オーディションを見て自分が感じた事は、まだまだ演技に対し分からない事だらけなんだという事でした。劇作を専攻して、どうして演技を知らないといけないんだという疑問を感じ、自分は劇作が単純に文章だけを書くものじゃないだと強く思い知らされました。自分が専攻する劇作は、単純に見ても文章を書くことだと見ること出来ます。しかし、劇作をさらに深く見ると、文章を書くものの演出や俳優、ステップなど多くの人々との交流、合同など一緒にして完成される事だと思いました。様々な人と一緒に作る事になれば、自分が知らなかったと新しいページを学べるようになり、自分の文章もまたさらに完成されていくんだと思いました。

今後は奨学生として活動をして、良い経験と学習を得て自分の夢を必ず成し遂げるように努力します！ありがとうございます！

# 10. 奨学生 歓迎式

2012年 2月 第4期奨学生の歓迎式(北海道ルスツリゾート)



ハクシニャンFUN奨学会  
第4期奨学生歓迎会&チャリティープチファンミーティング



# 11-1. 奨学金支援

奨学生に登録金の50%を2学期に分けて支援を行います。

東国大学、専攻 演技1名 ソウル芸術大学 演技/劇作 各1名、その他 大学 専攻  
演技 1名 (2013年 現在合計 4個の奨学金)





## 11-2. 様々なインターン活動

俳優パクシニャン及び奨学会メンバーらが進めているプロジェクトにインターンとして参加出来る機会を設けました。  
奨学生らが'アクターアシスタント役'またはインターンとして参加出来る'専門家'を目指す事を手助けします。



2010年 11月  
ドラマ<サイン>に  
アクティングアシスタント役で参加



2011年 10月  
映画<ミスGO>に  
アクティングアシスタント役で参加

2013年 1月に公開された  
最新作の映画  
『パクスコンダル』に  
アクターアシスタント役として参加

持続的にジュニアメンバーらが  
撮影現場で実践を経験する事が  
出来る機会を提供



## 11-3. メンタリングシステム

一生涯のメンタリングを行い、奨学生らにとって精神的な支えになる事を目的とします。  
奨学会に所属するメンバーすべてが'メンター'としてアドバイスし、  
助け合うことができます。

『パクシニャン奨学会会長は“BBMを通じ、いつ何時にでも会話が出来て、奨学会の運営をスムーズに行うのはもちろん、奨学生らと共に悩みと目の前の課題を、その時々にお互い疎通し合える事ができ、“自分は独りじゃないんだと仲間との結束を感じさせる最もスマートなコミュニケーションツールだと述べた。さらにパク会長はこういったコミュニケーション機能を通じて、多忙にも関わらず奨学会メンバー同士で、まるで会議室に集まっているかのような、親密さが表現されていると述べた。

- 2010. 12. 奨学会インタビュー記事の抜粋



## 12. 奨学事業（年末コンサート）

2010年 12月 < The MAN'Sコンサート >

俳優パク・シニャンとジョイントコンサートを行った、建築家ヤン・ジンソクの公演  
< その男コンサート > は、奨学会のジュニアメンバーたちがフィナーレをプロデュースし、3回すべての公演を  
SOLDOUTさせ、奨学金基金を作り、主要事業として俳優たちが行うコンサートの可能性を披露しました。



## 12. 奨学事業（年末コンサート）

### 2011年 12月 <1st Actors Concerto>

俳優イ・ウォンジョン、オム・ジウォン、キム・ヒョンボム、ワン・ピッナそして我らパク・シニャンの俳優達による映画、ドラマ、人生や愛のストーリーがぎっしり詰まったコンサートがステージで華やかに開かれ、豪華俳優達ならではの、時に笑いや感動ありのステージにより、盛大に盛り上がりを見せ、さらに収益金の全額を奨学会へ寄付されました。



ACTOR'S CONCERTOを通じて、楽しげな方式で先輩後輩俳優らが共に出会い、観客に幸せと感動をプレゼントし、さらには奨学会の宣伝に繋げて基金を募るイベントを2011年からスタートさせ、今後も発展し輝き続ける事業を目指します。

# 14-1. 広報及びマーケティング

2011. 04  
SBS芸能  
〈タルゴナ〉



2012. 02 tvN  
〈スター特講  
SHOW〉  
出演

演技と  
奨学会を  
テーマに  
講演



| 年度        | 主な内容                                                                                            |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ・ 2011.04 | ・ SBS芸能 〈タルゴナ〉録画及び放送                                                                            |
| ・ 2011.05 | ・ SBS 〈良い朝〉済州島の選拔式及びMT同行取材ロケ 放送                                                                 |
| ・ 2011.06 | ・ SBSラジオ 演技と奨学会をテーマに講演(出演料の全てを奨学会へ寄付)                                                           |
| ・ 2011.07 | ・ プロフェッショナル演技と奨学会をテーマに講演(出演料の全てを奨学会へ寄付)                                                         |
| ・ 2011.12 | ・ KBS 〈トークShow〉 奨学会の紹介                                                                          |
| ・ 2012.02 | ・ tvN 〈スター特講SHOW〉に出演<br>・演技と奨学会をテーマに講演                                                          |
| ・ 2012.03 | ・ SBS 〈良い朝〉奨学会に同行取材ロケ<br>日本北海道ルスツリゾートにて開かれた第4期奨学生歓迎式及び東日本大震災復興基金の為に、チャリティーファンミーティング開催 同行取材映像を放送 |



## 14-2. 広報及びマーケティング

ドラマ<サイン>撮影現場のスタッフらに提供されたSTAR PARK'S COFFEE



박신양 '편' 장학회



# 15. マスメディア紹介

## メディア紹介 〈パク・シニャン FUN 奨学会〉記事抜粋



**박신양 FUN 장학회, 2011년 제 3기 지원자 오디션 성황리 종료** 재경일보 | 2011.03.28 (월) 오후 2:14  
박신양 FUN 장학회, 2011년 제 3기 지원자 오디션 성황리 종료 대한민국 미래의 공연예술가들을 위한 '꿈의 멘토링'에 도전하는 '박신양 FUN... 학업 등록금의 일부를 지원해온 '박신양 FUN 장학회'가 2011년 '제 3기... 관련기사 보기



**'친절한 신양씨!' 후배들 위한 장학회 오디션 개최해** 스포츠서울 연예 | 2011.03.28 (월) 오전 11:12  
▲ 제공=박신양FUN장학회, '친절한 (박)신양씨?' 연기파 박신양(43)이 '박신양FUN장학회' 3기를 선발하는 오디션에 심사위원으로 참여해 참가자들에게 비평과 조언을 아끼지 않았다. 박신양은 지난 10일 SBS '싸인'에... 네이버 | 관련기사 보기



**박신양 장학회, 3기 오디션 종료..** 스타뉴스 연예 | 2011.03.27 (일) 오후 11:57  
[배우 박신양이 배우 및 작가 지망생을 후원하는 박신양 FUN 장학회가 3기 오디션을 마무리 했다. 박신양 FUN 장학회는 지난 2009년 1기 출범을... 16일까지 3차에 걸쳐 진행됐다. 박신양은 최근작 SBS 드라마 '싸인' 종영 이후... 네이버 | 관련기사 보기

### 연기 꿈 학생들 위하여 '박신양 FUN 장학회'

NEWSIS | 기사입력 2011-03-04 13:32



【서울=뉴스IS】 진현철 기자 = 탤런트 박신양(43)이 만든 '박신양 FUN 장학회'가 제3기 장학생을 선발한다.

### '친절한 신양씨!' 후배들 위한 장학회 오디션 개최해

스포츠서울 | 기사입력 2011-03-28 11:12 | 최종수정 2011-03-28 21:24 | 기사원문



▲ 제공=박신양FUN장학회.

### '친절한 (박)신양씨?'

연기파 박신양(43)이 '박신양FUN장학회' 3기를 선발하는 오디션에 심사위원으로 참여해 참가자들에게 비평과 조언을 아끼지 않았다. 박신양은 지난 10일 SBS '싸인'이 종영하자마자 13일부터 16일까지 이어진 2, 3차 오디션의 모든 일정을 소화했다. 연기 전공자 37명, 극작 전공자 17명이 참여한 오디션에서 하루 6~8시간, 총 20여시간동안 박신양은 다른 심사위원들과 함께 저녁식사도 김밥으로 5분만에 때우며 열정을 쏟았다.

박신양은 "더 많은 후배 연기자들과 배움을 나누고 싶다. 극작과 연기는 가치있는 일이지만, 학교를 졸업하고 사회로 진출하는 순간 정말 많은 수가 중간에 좌절하는 경우가 발생한다. 장학회를 통해 이 꿈을, 전공자들이 계속해나갈 수 있게 되면 좋겠다는 꿈을 나누고 싶다. 그리고 연기와 극작을 통해 사람들에게 희망과 믿음을 이어주는 매개체가 되고 싶다"고 밝혔다. 아울러 "평생의 멘토링을 지향하는 만큼 '좋은느낌', '긍정적인 영향력'을 지닌, '쉽게 쓰러지지 않을 연기자'를 선발하고 싶다"고 덧붙였다.

2,3차 오디션과 최종면접을 거쳐 4월초 장학금을 수여한다. 박신양FUN장학회는 박신양이 연기의 꿈을 가진 학생들에게 스승과 친구가 되어주는 취지에서 세웠다. 2009년 1기 출범을 시작으로 동국대와 서울예대가 협력해 연기 전공자 2명과 극작 전공자 1명을 선발해 등록금 일부를 지원해왔다.

조현정기자 hicho@



# 15. マスメディア紹介

## メディア紹介 〈パク・シニャン FUN 奨学会〉記事抜粋

박신양의 'FUN 장학회', 올해 3기 출범 준비

세계일보 | 기사입력 2011-02-25 08:57 | 기사원문

[스포츠월드]



박신양 FUN 장학회 재공

현재 수목극 1위를 수성하며 인기를 구가 중인 SBS 드라마 '싸인'의 주인공 박신양이 진행하고 있는 '박신양 FUN 장학회'가 올해 3기 출범을 앞두고 있다.



박신양 '편' 장학회

박신양의 스타파크스 커피

분야와 관련된 프로젝트 참여 기회가 제공돼 직접 실무경험을 쌓을 수 있는 발판을 만들어가고 있다.

박신양, 연기지망생들에 "누구나 최고 배우 가능"

스타뉴스 | 기사입력 2011-03-14 09:16 | 기사원문

[머니투데이 스타뉴스 진주 인턴기자]



©출처=이명근 기자 qwe123@

배우 박신양이 '박신양 편 장학회' 오디션 상황과 함께 지원생들에 조언을 전했다.

박신양은 13일 오후 7시에 자신의 트위터에 "오늘 3기 장학회, 첫 번째 오디션을 마쳤습니다. 지원해주시고 최선을 다해 주신 분들 모두 수고하셨습니다..."라며 오디션 상황을 전했다.

그는 이어 "누구나 최고의 배우가 될 수 있습니다! 타고 나는 거 필요 없습니다. 노력이 더 필요한 것이며 멋진 겁니다!"라며 지원생들에게 격려와 조언의 메시지를 전달했다.

이에 네티즌은 "희망이 되는 얘기입니다", "모범이 되는 활동 지켜보겠습니다"라며 응원 목소리를 아끼지 않았다.

박신양 장학회, 3기 오디션 종료..

머니투데이 | 박신양 기자 | 입력 2011.03.27 23:57 | 조회 1416 | 소셜댓글 0

공유하기

사진북 가기 이동안내



배우 박신양이 배우 및 작가 지망생을 후원하는 박신양 FUN 장학회가 3기 오디션을 마무리했다.

박신양 FUN 장학회는 지난 2009년 1기 출범을 시작으로 동국대학교 및 서울예술대학교와 협력해 연기 전공자 2명과 극작 전공자 1명을 선발해 학업 등록금의 일부를 지원해온 프로젝트다.

# 15. マスメディア紹介

## メディア紹介 〈パク・シニャン FUN 奨学会〉記事抜粋

### 박신양, 엄지원·이원종과 함께 콘서트 개최

기사입력 [2011-12-19 14:39] , 기사수정 [2011-12-19 14:39]

인쇄하기 | 0 가 0 카

트위터 페이스북

[아시아투데이=무남희 기자] 배우 박신양이 '박신양의 1st ACTOR'S CONERTO'를 개최한다.

박신양은 오는 30, 31일 서울 코엑스 컨퍼런스룸에서 자신의 영화, 드라마, 인생이야기를 새로운 형식의 콘서트를 빌어 전하는 '박신양의 1st ACTOR'S CONERTO'를 연다.

'박신양의 1st ACTOR'S CONERTO'는 '2011 겨울, 다시 사랑해도 될까요?'란 콘셉트에 걸맞는 감성을 자극하는 레퍼토리로 2011년의 마지막 밤을 로맨틱하게 채울 예정이다.

무엇보다 이 콘서트는 박신양의 출연 드라마, 영화의 OST를 비롯한 다양한 곡들로 구성됐다. 또 박신양과 함께 호흡을 마쳤던 이원종 엄지원 김형범 왕빛나 등 배우들과, KBS2 '톱밴드'에 출연했던 POE가 게스트로 출연해 퍼포먼스를 선보일 예정이다.

한편 이번 콘서트의 수익금 전액은 박신양이 설립한 FUN 장학회에서 장학금으로 사용된다.

<무남희 기자 wnh@asiatoday.co.kr>

박신양, 장항준-엄지원 등 인맥 총동원한 '박신양 Fun 장학회'



2012. 02.08(수) 08:58



지난 2009년 1기 출범을 시작으로 동국대학교 및 서울예술대학교와 협력하여 연기 전공자 2명과 극작 전공자 1명을 선발해 학업특급금의 일부를 지원해온 '박신양 FUN 장학회'가 2012년 '제 4기 장학생' 출범을 위한 사전 오디션 및 최종 면접심사를 모두 마쳤다.

오디션에 응한 지원자는 연기전공자 52명, 극작전공자 총 16명으로, 한 사람 당 15분~30분의 시간이 걸린 일정이었다. 하루 오디션에 걸린 시간만 8시간 이상씩으로 전체 걸린 시간만 약 25시간에 달했다.

이번 4기 장학생 선발 오디션에는 특별히 다양한 분야의 전문가들이 함께 해 더욱 깊이 있는 시선을 살렸다.

극작 지원자들의 심사에는 드라마 '쩍의 전쟁' 이창희 작가를 비롯해 드라마 '싸인'의 김은희 작가, 장항준, 김형식 감독이 게스트 심사위원으로 참석해 날카로운 질문이 이어갔다.

연기 지원자들의 심사에는 배우 엄지원, 김형범, 한여은이 참여해 눈길을 끌었다. 이미 현업에서 활동하고 있는 연기자 선배로서의 조언과 날카로운 시선이 곁들여진 것.

엄지원은 "나도 여전히 배역을 맡는 것은 어렵고 힘들다. 하지만 10번의 실패를 두려워하지 않는 사람이 되어주길 바란다"며 오디션 지원자들에게 당부의 말을 전했다.

김형범 역시 "오디션이라고 긴장하지 말고 즐기는 마음으로 최선을 다하는 모습을 보여달라"며 따뜻한 응원을 보냈다.

제 4기 '박신양 FUN 장학회'는 연기자뿐만 아니라, 영화 프로듀서, 매니지먼트 대표, 드라마 작가 등 특별한 전문가 멘토들이 함께해 다양한 시선이 함께 했다.

[티브이데일리 이소담 기자 news@tvdaily.co.kr/사진제공=박신양장학회]

# 16. 今後の計画



- 2013年 東国大学、ソウル芸術大学に続き、その他大学にて奨学金を新設
- 韓国の代表企業とのコラボ(COLLABORATION)を始動
- コンサート、演技セミナー、学生公演などの企画及び開発
- '俳優達のコンサート' 毎年開催と全国ツアー及び、日本コンサート
- アジアでの芸術奨学金を新設する為、年間を通じて企画

# あなたが飛び立つその瞬間まで!

[www.parkshinyang.com](http://www.parkshinyang.com)  
[twitter@parkshinyang](https://twitter.com/parkshinyang)  
[info@parkshinyang-japan.com](mailto:info@parkshinyang-japan.com)  
Fax 02-562-1725